

六甲高山植物園 天翔る白鳥の如き花 サギソウが見頃です！

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が運営する六甲高山植物園では、羽ばたく鳥の様に咲く白い花「サギソウ」が開花しました。

「サギソウ」は、白く清楚な花を咲かせる日本を代表するランのひとつです。その、純白の鳥が羽ばたいているかのような美しい花は、自然界が生み出した芸術としてお客様からの人気を集めています。水辺で涼しげに咲く姿は、インスタグラムをはじめとする SNS でも良く映えます。



■サギソウ(ラン科)

本州～九州に分布し、低地の日当たりのよい湿地に生育する多年草です。高さは、20cm～40cm。まさに白鷺(しらさぎ)が羽を広げて飛ぶ姿に見えることから、この名がついています。かつては、各地の湿地によくみられましたが、湿地の開発とともに激減し、環境省のレッドデータブックでは、準絶滅危惧(NT)に分類されています。当園のサギソウは、8月末までお楽しみいただける見込みです。

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137/〒657-0101神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【入園料】大人(中学生～64歳)620円 / 小人(4歳～小学生)310円 / シニア(65歳以上)520円

【開園期間】3月18日(土)～11月23日(木・祝) 【休園日】9月7日(木)

【開園時間】10:00～17:00(16:30受付終了)